

インターネットのプラス面、マイナス面と情報モラルについて

<プラス面>

- 世界中の多くの人と(コミュニケーション)がとれる。
- 時間や場所にしばられず利用できる。
- 様々な情報を(検索)できる。
- 個人でも世界中に情報を発信できる。

<マイナス面>

- うまく情報が伝わらず、お互いに誤解が生じることがある。
- 長時間の使用で(ネット依存症)になってしまうことがある。
- 検索によって個人を特定されることがある。
- 情報が間違っていたり(古い)ことがある。

<情報モラルについて>

- (不特定多数)の人が見ることや受け取る側の立場を考える。
- 使用する時間帯などを決め、節度を守る。
- 発信する情報に気を配る。
- インターネット以外の資料や複数の小情報で(信ぴょう性)を確かめる。

情報機器のプラス面、マイナス面と情報モラルについて

<プラス面>

- 簡単に画像や映像を撮ることができ、メールやインターネットでの共有もできる。
- (GPS)で自分の位置や撮影場所を確認することができる。
- さまざまな場所で利用できる。

<マイナス面>

- 盗撮で(プライバシー)を侵害されることがある。
- 位置情報を悪用され、(個人情報)の流出や犯罪に巻き込まれることがある。
- 電磁波によって精密機器が誤作動し、(事故)を起こすことがある。

<情報モラルについて>

- 人物の撮影は本人の許可を取ってから行う。
- 情報機器の使用を制限する理由を理解し、利用する場所には気をつける。